

もっときかせて、
あなたの声を。

2015年
4月26日は、
三鷹市議会
議員選挙です！

三鷹市議会議員 無所属・市民派

野村 羊子

のむら
ようこ

といっしょにつくる三鷹の会ニュース



2015. 02. 21発行 vol.78



市民の声^いが活きる街、三鷹へ

野村羊子は一市民として、また市民活動や相談員の経験を通して、困っている人、頑張っている人に共に寄り添い、市民一人ひとりの声に耳を傾け、共に歩んでいます。生活の場で、市民活動の現場で、議員としてできるかぎりのサポートを行っています。市民の視点に立った判断と政治活動をするため、無所属で活動しています。

市民合意が伴った「市民協働」を

「市民協働」とは、本来、**決定へのプロセスから**市民が関わることが基本です。しかし三鷹市は、市長が出席しての市民説明会^{*1}をこの11年間一度も開いていません。政策をどう考えるか、市民全体の問題として、決定前に市長が直接市民と対話する場を設ける必要があると考えます。「その政策は誰のためのものか。」「市民はその決定に納得しているのか。」という視点から、野村羊子は、市民の声を聞き、政策決定の場で発言しています。



*1: 最後の説明会は、2004年2月に行われた「小中一貫教育校構想保護者・市民説明会」でした。

野村羊子は、政策決定プロセスに市民がもっと関わるよう提案し続けています。

推薦人／田島征三さん(美術家・絵本作家) 北村年子さん(フリージャーナリスト) 山田真さん(小児科医) 海渡捷子さん(フェミニストカウンセラー) 福嶋浩彦さん(元我孫子市長)

野村羊子プロフィール

1957年生まれ。北海道札幌市で育つ。明治学院大学卒業後、福祉施設に7年間勤務し、自閉症児とともに暮らす。
1988年 絵本と木のおもちゃの店「プーの森」を吉祥寺に開店。
1993年 三鷹市下連雀に移転し、以降21年三鷹に暮らす。
2007年 三鷹市議会議員となり、現在2期目。

●呼びかけ人／浅田孝子(北野) 荒瀬礼子(上連雀) 有賀喜見子(井の頭) 飯沼久美子(下連雀) 五十嵐信子(深大寺) 伊藤みどり(下連雀) 岩出嘉江(新川) 太田敦之(上連雀) 大西知佐(新川) 大谷内千秋(井の頭) 小笠原俊文(牟礼) 片山文恵(深大寺) 金子千草(下連雀) 川島敏生(井の頭) 川手晴雄(下連雀) 神沢利子(下連雀) 北岡ゆり(下連雀) 栗山のぞみ(大沢) 小林志夫(新川) 佐藤ルミ(上連雀) 菅原緑(下連雀) 関伸子(下連雀) 大門碧(三鷹一中98年度卒) 高木真紀子(下連雀・ICU87年度卒) 高田文子(牟礼) 高橋禮子(下連雀) 竹内きみ(上連雀) 竹内社(井の頭) 田中かず子(牟礼) 田中桂子(下連雀) 寺澤恵美子(下連雀) 中島次郎(井の頭) 中野玲子(深大寺) 仲野佳子(下連雀) 中村明美(牟礼) 中山善博(上連雀) 野村まり子(北野) 野村羊子(下連雀) 福島進(牟礼) 福島博子(牟礼) 古舘志津子(下連雀) 堀美子(牟礼) 松山容子(上連雀) 三輪ゆうこ(下連雀) 八代俊長(井の頭) 山田和美(牟礼) 山田久仁子(野崎) 山田ルイ(下連雀) 湯川順夫(下連雀)

三鷹を市民一人ひとりが大切にされる街に！

野村羊子の問題提起

■ 市民感覚で、将来を直視した財政計画を

三鷹市は今、市民合意をとらずに、大きな負債を抱える計画を進めています。現在建設中の新川防災公園(仮称)の建設費は合計240億円です。一方で、市民への説明も情報提供も十分でないまま、箱根みたか荘の売却や井口グラウンドの売却計画が進行しています。市民合意に基づいた長期的、現実的な財政計画を求めています。

■ 緑の多い三鷹、環境を守りたい

三鷹市は目標とする都市像を「緑と水の公園都市」としていますが、その自然が脅かされる東京外かく環状道路の建設計画が進んでいます。地盤沈下、大気汚染、地下水の汚染・枯渇、振動・騒音などは避けられず、市民の健康被害が心配です。野村羊子は、市民と共に計画の撤回を求めています。

■ 本当の意味で、子どもと女性に優しい三鷹に

野村羊子は子どもや女性にとっての「生活の質」についてずっと追求してきました。例えば、三鷹市は給食の放射能測定を年に1回しか行っていません。また、若者や女性を支援する施設は当事者のニーズに合っていない。保育待機児は170人を超えています。この状況に対し、議会での問題提起を続けています。

三鷹市は市民活動が活発な街です。野村羊子も以前から様々な課題に取り組んできました。今も議員として現場の声を市政に反映させるべく、活動しています。これまで共に歩んできた仲間からの声をご紹介します。



常に市民とともに

2008年に突然決まった「家庭ごみの有料化」への疑問、2011年の原発事故によって拡散された放射性廃棄物の取り扱い、2013年稼働の巨大な煙突が目立つ「ふじみ衛生組合新ごみ処理施設」の建設など、もっとも生活に密着している「ごみ問題」に関心を寄せ、常に市民とともに市政へ疑問をぶつけてきた野村羊子さんの真摯な姿勢に、信頼と期待を寄せています。

片山 文恵(深大寺)

〈ごみ有料化。納得できない！三鷹市民の会〉会員

※家庭ごみの有料化に疑問をもった市民の会。ごみ問題が及ぼす環境汚染に関心を寄せ続ける。

ブレない、揺れない、諦めない

野村羊子さんと初めて会ったのは1980年代。女性たちの想いがビッシリ詰まった6000人分のアンケートを泣きながら読んだ暑い夏が私たちの原点だ。あれから30年、羊子さんは子どもの本屋を経営し、子どもたちの未来のため、女性のため、三鷹のためにみんなに推されて市議会議員になった。羊子さんはブレない、揺れない、諦めない。大好きな三鷹、そこにはいつも頼もしい友「野村羊子」さんがいる。

古厩 志津子

〈働くことと性差別を考える三多摩の会〉会員

※'89年~'90年セクシュアルハラスメント全国1万人アンケートを行い、結果を出版。

議場以外での活動が重要

私はこれまで何人かの地方議員と活動を共にする機会があった。そこで感じたことは、議員が「議員」という仕事をどう考えるかによってその仕事量に大きな差が生じるということだ。市民の声を議会につなげるには議場以外での活動が重要だ。これは多くの時間と労力を必要とする。しかし残念ながら、この活動を重要とみない員数要員の議員が少なからずいるのも現実だ。地方議会は特に市民生活に直結している。議会での問題が続出しているいま、市民に必要なのは議員の真価を見極める目だ。

竹内 きみ

〈さよなら原発！三鷹アクション〉メンバー

※原発のない社会をめざす三鷹市民のグループ。パレードやキャンドルナイトなどを開催。

かの女を仲間として誇りに思います

外環道路は国策。でもその必要を説く人の声は聞いたことがない。雲の上から下りてくる政治の典型だ。まちの未来を決めるのは市民自身。そんな社会を取り戻す輪の中に、いつも野村さんの姿。かの女を仲間として誇りに思います。

小笠原 俊文(牟礼)

〈市民による外環道路問題連絡会・三鷹〉世話人

※外環道路問題を明らかにし、市民の意思を行政に反映させるための活動。

○その他の様々な形で関わっている団体

外環道7区市民ネットワーク／全国フェミニスト議員連盟／市民自治をめざす三多摩議員ネットワーク／原発事故子ども・被災者支援法推進自治体議員連盟／全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会など

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会(略称 いっしょの会)

「いっしょの会」は、野村羊子を通して出会った三鷹のなかまたちです。

共に住みよい三鷹をめざして、様々な問題に取り組んでいます。あなたの参加をお待ちしています！

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104

[TEL/FAX] 0422-72-2425 [E-mail] issyonokai@nomura-yoko.net [URL] <http://www.nomura-yoko.net>